



一般社団法人

千葉県

作業療法士会

ニュース

特集

新年のご挨拶
学会案内
部局・委員会活動報告



発行責任者：松尾 真輔
 編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会
 発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局
 発行：2025年 1月 <http://www.chiba-ot.ne.jp>
 〒266-0031
 千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階
 TEL 080-3317-7864

巻頭言

2025年新年のご挨拶

千葉県作業療法士会 会長
松尾 真輔

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、平素より千葉県作業療法士会（以下、県士会）の活動に対し深いご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

県士会では、価値のある専門職能団体として継続していくためにも、引き続き「組織の成熟」を意識しながら取り組んでいく事が、とても重要であると考えています。成熟した組織とは、県士会員一人ひとりが役割と責任を持ち、協働しながら地域社会に貢献する姿勢を持つ組織です。作業療法士は、単に知識や技術を提供するだけでなく、他の専門職や地域の皆様と連携し、地域に根差した支援を行うことが求められています。そのためには県士会員の意識向上とともに、専門性の深化、そして県士会としての新たな価値創出が欠かせません。組織の成熟には、変化への柔軟な対応と持続可能な発展が重要です。社会のニーズは日々変化し、特に多様性が進む現代では、作業療法士の役割も広がる事が予想されます。様々な背景を持つ県民の皆様に寄り添い、それぞれの状況に合わせた作業療法を行うため、私たちもまた絶えず進化し続ける必要があります。

新しい知見やスキルを積極的に学び、地域社会から信頼される専門職能団体を目指してまいります。

また県士会としては、養成校の在校生、新卒会員からベテラン会員までが交流し、知識や経験を共有する場を一層充実させたいと考えております。経験豊かな会員の皆様の知恵と情熱が、次世代の作業療法士たちを支え育てられることは、組織としての大変大きな財産となります。お互いに学び合い、共に成長する姿こそが、成熟した組織の姿だと信じております。

本年も、皆様が県内の各地域において健康で活躍され、それぞれの医療保健福祉等の実践現場で力を発揮されることをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



学会開催日

対面開催

2025年3月9日(日)

オンデマンド配信期間

2025年3月2日(日)

～ 3月23日(日)

※オンデマンド期間は予定になります

参加登録締め切り：2025年2月23日(日) ※参加費の入金を含む

【事前】千葉県作業療法士会員：¥3,000

【事前】託児付き・千葉県作業療法士会員：¥4,000

【事前】他都道府県士会員：¥4,000

【事前】託児付き・他都道府県士会員：¥5,000

【事前】その他医療・福祉職（PT・ST・医師・看護師・ケアマネージャー・介護士
ソーシャルワーカー等）：¥4,000

【事前】託児付き・その他医療・福祉職（PT・ST・医師・看護師・ケアマネージャー・介護士
ソーシャルワーカー等）：¥5,000

【事前】非会員（都道府県士会）：¥6,000

【事前】託児付き・非会員（都道府県士会）：¥7,000

【事前】学生・一般：無料

参加費をPeatixから申し込む場合

クレジットカードやコンビニ支払い等がご利用いただけます。

下記のリンクより申し込みください。

Peatixのアプリ使用者は、アプリから第26回千葉県作業療法士学会で検索も出来ます。



Peatixへはこちらから

<https://26th-chibaot-jizen.peatix.com/view>

Peatix

二次元バーコードはこちら



注意事項

1. 参加登録と入金が確認された方に、2月28日(金)以降メールでオンデマンド配信用のログインパスワードをお伝えいたします。3月6日(木)になってもメールが届かない場合はお問い合わせください。
2. 他人への譲渡や共同利用は固く禁じます。
3. 登録メールは送信エラーになる可能性がありますので、携帯電話会社のアドレスはお控えください。
4. オンデマンド配信について、一切の記録（画面撮影・コピー・録音・データの取得等）及び配布を厳禁します。個人情報の取扱いについて皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
5. キャンセルの対応はありませんのでご了承ください。
6. コンビニ、ATMでの支払いは2月23日(日)で締め切られます。ご注意ください。

お問い合わせは下記メールアドレスよりお願いいたします。

e-mail : ot_gakkai26@yahoo.co.jp

参加費を口座へ振り込む場合

Googleフォームで申し込み後、参加費を下記指定口座へお振り込み下さい。振り込み時は**OT協会会員番号（PT、STは各協会の会員番号）並びに参加者氏名を必ずご記入下さい**。ご本人確認が出来ない場合、振り込みが無効となる場合がありますのでご注意ください。

※各個人ごとにご入金下さいますようお願いいたします。

申し込みフォームへはこちらから

<https://forms.gle/jRF59aSQWZGQinS6>

申し込みフォーム

二次元バーコードはこちら



【振込先口座】

（銀行名）千葉銀行

（店名）蘇我支店 普通（口座番号）3832948

（名称）一般社団法人千葉県作業療法士会学会委員会

注意事項

1. 参加登録と入金が確認された方に、2月28日(金)以降メールでオンデマンド配信用のログインパスワードをお伝えいたします。3月6日(木)になってもメールが届かない場合はお問い合わせください。
2. なお他人への譲渡や共同利用は固く禁じます。
3. 登録メールは送信エラーになる可能性がありますので、携帯電話会社のアドレスはお控えください。
4. オンデマンド配信について、一切の記録（画面撮影・コピー・録音・データの取得等）及び配布を厳禁します。個人情報の取扱いについて皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
5. キャンセルの対応はありませんのでご了承ください。

令和6年度 千葉県生活期リハビリテーション研修会開催のお知らせ

(千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会)

千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議

今年度の研修テーマは「求められる訪問リハの専門性と可能性～小児から高齢者まで～」です。
リスク管理、今後の訪問リハビリの方向性、各職種の得意分野を踏まえての認知症利用者へのアプローチ、重症心身障害児（重心のこども）に対する訪問看護師と訪問リハビリの連携について学びを深めていきます。
こどものリハビリテーション、訪問リハビリテーションの経験の有無は問いません。
在宅利用者のよりよい明日を一緒につくりたいと考える皆様の参加をお待ちしています。

研修テーマ：「求められる訪問リハの専門性と可能性～小児から高齢者まで～」

- 「在宅で遭遇する急変時の対応」
- 「令和6年度報酬改定における訪問リハの方向性」
- 「訪問リハで求められる専門的視点 PT/OT/STの得意分野とは（認知症編）」
- 「在宅でのこどものリハビリテーション」（重心の子ども連携編）

記

日時：令和7年2月9日（日）9時30分～16時30分（予定）
開催形式：Zoom ミーティングによるオンライン研修（参加者各自のネットワーク環境が必要です）
受講対象：千葉県理学療法士会員、千葉県作業療法士会員、千葉県言語聴覚士会員
定員：60名
プログラム：別紙参照
会費：無料



※日本言語聴覚士協会の生涯学習プログラムポイント取得対象研修会です。

申込 URL：<https://forms.gle/sKkxNUxyHFBSsyFKA>

申込締切：令和7年1月31日（金）

令和6年度 生活期リハビリテーション研修会

参加形式：Zoomミーティングによるオンライン参加

(千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会)

主催：千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議
運営：千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会

「求められる訪問リハの専門性と可能性～小児から高齢者まで～」

令和7年2月9日（日曜日）9:30～16:30

時刻	時間数	議題内容	概要	役割	所属	職種など	講師（敬称略）
9:15		受付開始（早めの入室をお願いします。）					
9:30		開講式					
9:40	60	在宅で遭遇する急変時の対応	セラピストが知っておくべき医療的対応 （質疑応答含む）	座長	千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会		宮阪美穂
10:40				講師	医療法人社団長生北陵会 茂原すみれ訪問クリニック	医師	永野修
休憩（10分）							
10:50	90	令和6年度報酬改定における訪問リハの方向性	令和6年度のトリプル改定の内容から、訪問リハに 求められていること、考えるべきことを理解する （講演70分＋質疑応答20分）	座長	千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会		中溝正浩
12:20				講師	一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団	理事 制度化班 班長	吉良健司
昼休憩（60分）							
13:20	100	地域で求められる専門的視点 PT、OT、STの得意分野とは 《認知症編》	地域の中でのお互いの得意分野を再確認し、 認知症を併発したご利用者へのアプローチについて学 ぶ （講演20分ずつ、グループで意見交換30分、共有・総括10分）	座長	千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会		藤原美穂
				講師	初富保健病院 リハビリテーション科	PT	小滝治美
				講師	桜新町アーバンクリニック	OT	村島久美子
15:00				講師	さかいリハ訪問看護ステーション・船橋	ST	石井裕子
休憩（10分）							
15:10	60	在宅でのこどものリハビリテーション 《重心のこども 連携編》	重心のこどものご利用者に対する訪問看護師と 訪問リハの連携の実践について学ぶ （講演40分、質疑応答20分）	座長	千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会		福元浩二
16:10				講師	リエエ訪問看護ステーション船橋	リハ 看護師	順次更新 順次更新
16:10	10	認知症リハ推進委員会の紹介		認知症リハ推進委員会			
16:20	5	閉会挨拶		千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会			
16:25	5	アンケート、事務連絡					

※講師については、変更になる場合がございます。詳細は各県士会ホームページにてご確認ください。

事務局より

◆◆◆今年度（令和6年度）内に当士会を退会される方へ◆◆◆

事務局へ、令和7年3月15日までに「退会届」を出して下さい。手続きをされない場合、来年度（令和7年度）に年会費が自動引き落としされます。退会される方は、できるだけお早めに手続きをして下さい。

◆◆◆直接入金されている方で、自動引き落としの手続きを取っていない方へ◆◆◆

千葉県作業療法士会の会員は、原則「会費自動引き落とし」です。手続きをされていない会員は、事務所まで御一報下さい。

※会費の払い込みについて、何かご不明な点がございましたら、下記事務局にお問い合わせください。
1年間、会費が未納扱いになりますと会員資格喪失となります。ご注意ください。

事務局：〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2F
メールアドレス：cbot7864@yahoo.co.jp

令和6年度第1回臨時総会（令和7年度予算総会）の開催について

令和7年度第1回臨時総会が以下の通りに開催されます。議決権を持つのは代議員のみですが、会員ならどなたでも聴講可能です。詳細は、ホームページでお知らせする予定です。

日時	令和6年3月20日（日）	場所	千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス 千葉市美浜区若葉 2-10-1
	9:30	受付開始	
	10:00～12:00	臨時総会	

県士会各部署の“イマ”をお知らせ

Activity Report

#1.MTDLP 委員会

生活行為向上マネジメントの事例検討会を行いました

10月26日（土）に、ZOOMを使用し生活行為向上マネジメントの事例検討会を開催しました。今回は亀田総合病院の皆さんから、3事例を検討会に出していただきました。

MTDLPのマネジメントツールを使い急性期の臨床実践を行うことは、短い入院期間の中でまとめる作業のため非常に大変だったと思います。事例を出して下さった皆さんの努力もさることながら、向上心を持って日々の臨床実践に取り組む様子が多くの刺激をもらいました。是非、今後も生活行為向上マネジメントの考えた方を実践しつつ、生活行為向上マネジメント指導者を取得するプロセスに進んでいただけたらと思います。



千葉県作業療法士会 MTDLP 委員会では、今後も事例検討会を開催して参ります。今回のように施設単位でのご要望にも対応可能ですので、お気軽にご相談いただければと思います。また一緒に活動してくれる委員についても募集しております。ご興味のある方は千葉県作業療法士会のMTDLP委員会までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

連絡先：c.mtdlp@gmail.com

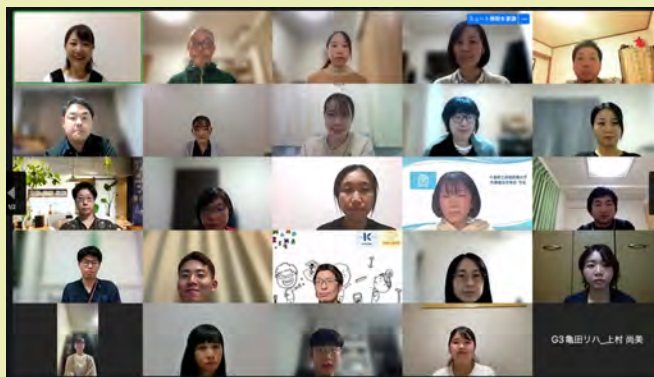
<文責：千葉県作業療法士会・MTDLP 委員会 担当理事 佐々木啓人>

発達障害委員会主催研修会を開催しました

開催日：2024年11月15日 研修会名：発達領域における評価の視点

2024年11月15日、千葉県作業療法士会学術部発達障害委員会主催で「発達領域における評価の視点～評価の悩みってどうしてる～」を開催いたしました。本研修会では、評価における視点を共有し学びを深めることを目的に、全国から27名の参加者にお集まりいただきました。研修では、模擬事例を基に「何を評価したいのか」、「なぜその評価を行いたいのか」をテーマに、個人ワークやグループワークを実施しました。参加者の所属や経験はさまざま、作業療法評価を軸に多角的な視点から意見が飛び交い、大変活気

ある場となりました。特に印象的だったのは、ある参加者から「お子さん自身がやりたい、頑張りたいと思っていることを大切にしたい」という意見が出た場面です。その理由を「作業療法士だから」と述べた瞬間、場の雰囲気が一層深まり、共有された価値観に基づく議論がより充実しました。今後も発達領域における専門性を高



め、参加者の期待に応える企画運営を心掛けてまいります。引き続き皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

精神障害委員会主催研修会を開催しました

研修会名：精神科 OT なんでも交流会（zoom でのオンライン研修会）

日時：2024 年 11 月 15 日（金）20 時～21 時 30 分 参加者：17 名

新型コロナウイルスが 5 類感染症に移行し、集合研修が増えてきましたが、感染症対策に尽力し続けている方々も多くいらっしゃる為、学術部精神障害委員会ではオンラインでの交流会を企画させて頂きました。

交流会ではテーマを設けることはせず、日々取り組んでいることや疑問に思っていること、悩んでいることだけではなく、仕事とは関係のない話など様々な話をさせて頂きました。様々な話で盛り上がり、あっという間の時間でしたが、「自分だけではなく同じように悩んだり、迷ったりしている人がある」「職場や立場は違えど、志を同じくする仲間がいる」という気持ちになり、非常にパワーを頂ける時間となりました。

今回、学術部精神障害委員会として初めての試みでしたが、



金曜日の夜の貴重なお時間を頂き、有意義な時間を共に作って頂いたことに感謝申し上げます。

(学術部 精神障害委員会 五味和也)

福利厚生部 活動報告

ゴルフ親睦会

2024/11/17 成田の森カントリークラブ



久しぶりの福利厚生部の活動でした！
当日は6名の会員にご参加いただきました。

福利厚生部では、会員の皆さまが活動しやすい
環境づくりに取り組んでいます。
今後ともよろしく願いいたします！



福利厚生部からのおねがい



アンケートに
ご協力ください



福利厚生部では、
会員の皆さまの交流を深め、県士会活動の架け橋
となるような取り組みを目指しています。
より良い活動のために、皆さまのご意見をアンケート
でお聞かせください。
ご協力をよろしくお願いいたします！

福利厚生部 活動希望アンケート

災害対策委員会では、9月～11月にかけて様々な災害対応訓練に参加しました

2024年度安否確認訓練 実施報告

平時より活用している県士会マメール等を通じ、9月25日より1ヶ月間にわたり、県士会員やブロック長、理事の皆さまにご参加いただきました。ご協力いただきありがとうございました。今年度の実施結果は右記になります。

災害発生時には、マメールを活用して安否確認や各種情報発信を行います。近年、全国各地で災害が頻発しており、平時からの災害への備えがますます重要となっています。この安否確認訓練は、今後

も毎年9月25日（作業療法の日）に実施する予定です。まだマメールに加入されていない方は、登録いただき、来年の訓練にぜひご参加下さい。

対象者：374名（9月25日時点のマメール登録者）

回答状況	回答者数	回答率
72時間経過時点	146名	39.3%
1か月経過時点	169名	45.2%

大規模地震時医療活動訓練

首都直下地震を想定し、県内防災関係機関の総合的な実動訓練として9月28日（日）に開催されました。千葉JRATの本要員として災害対策委員1名を派遣し、千葉県庁内に設置された保健医療福祉調整本部内での模擬訓練に参加、実際の派遣に向けた連絡訓練などを行いました。



第45回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）



10月20日（日）に開催され、災害対策委員4名が参加して参りました。

本訓練は、首都圏9つの都県と政令指定都市が、関係機関や団体と連携し毎年開催しているもので、今年はいすみ市を会場に、救出救助訓練や応急救護訓練、ライフライン復旧訓練や避難所運営訓練、防災フェアなどが行われました。

避難所運営訓練では、災害派遣医療チーム（DMAT）や災害派遣福祉支援チーム（DWAT）、助産師会など複数の団体と連携し、市役所職員と共に避難所の設営や避難所のアセスメント、支援に

についての検討を行いました。

防災フェアではブースを出展し、団体紹介、過去の災害支援活動の紹介、災害リハクイズなどをパネル展示し、関係機関や地域住民の方々に災害リハビリテーションの啓発を行いました。自衛隊や通信関連会社、日本愛玩動物協会などの災害時に関わる団体が多数ブースを出展しており、防災や災害支援に関する様々な取り組みを知る機会となりました。

船橋市総合防災訓練

11月24日（日）に船橋市立七林小学校で開催された船橋市総合防災訓練に委員2名が参加しました。避難所運営訓練では、体育館から福祉避難室へ車いすでの移動を体験しました。実際に体験をすることで見えてくる課題がありました。課題を共有して一緒に考えていくことの大切さを感じました。



Activity Report

#6. 千葉中央ブロック



10月19日(土)、きぼーるで開催された「千葉市民健康づくり大会」に、千葉中央ブロック&運転支援検討委員会のコラボで出展しました。

テーマは「いつまでも安全に楽しく生活するために必要なことは?作業療法士からのヒント!」

運転支援検討委員会は健康運転相談とドライビングストレッチ。千葉中央ブロックは、認知機能チェック、自助具体験、能動義手体験、あなたの大切な作業を教えてくださいコーナー、作業療法の紹介を行いました。

みなさん、積極的に楽しんで体験してくださり、昨年も参加していた委員のことを覚えていてくださった方も!「昨年もやったのよ」「来年も来るからよろしくね」「また来年ね」とご挨拶できる場のありがたさ、温かさ、継続することの大切さをかみしめる1日となりました。

#7. 東葛南部ブロック

東葛南部ブロックとして令和6年11月3日に行われたふなばし健康まつりに参加しました。当日の催し物としては、自助具の展示・体験、作業バランスチェックシートの体験、パンフレットを用いた作業療法士の紹介、ドライビングストレッチ、自動車運転に関する相談、そして作業活動の聴取・掲示が行われました。催し物は10時から15時まで行われ、大人84名、子供43名、合計127名の方々にご参加いただきました。自助具体験では、老若男女、大人、子供問わず幅広い年齢層の方々が自助具を体験され、使い方を工夫することで日常生活が楽になり、継続的にできることを伝えることができました。また、自動車運転相談のブースでは、運転に関する不安や注意力に関する相談を通して、運転には認知機能が重要

であること、そして作業療法士がその支援に関わっていることを知っていただく機会となりました。さらに、作業活動の聴取では、市民の方々の「やってみたい」「続けたい」と感じる活動について話を伺うことができ、貴重な体験となりました。今後も地域活動を通して、障害の有無にかかわらず多くの方々に作業療法士の役割や存在を知っていただき、気軽に相談できる身近な存在としてアピールしていきたいと思えます。

東葛南部ブロック一同

文責：江口悠樹





理事会報告

2024年度 第6回 理事会

2024年9月11日(水) 19:00～21:30 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議
松尾、兼子、今野、五味、有川、勝俣、金平、小池、古城、佐々木海、関、多田、野口、袴田、坂田、土居
横山(オンライン)、佐々木啓(オンライン) 計18名

【検討事項】

1. 全国PO会において保健活動を推進するための研修への参加依頼
⇒今野副会長が地域共生社会推進委員会担当理事と相談。
2. 2024年度第2回地域事業支援会議への参加
⇒地域共生社会推進委員会委員長に確認。
3. 千葉県地域包括ケアシステム体制整備事業に係る研修への参加依頼
⇒ホームページに掲載し、個別申し込みとする。
4. 県士会と協会との意見交換会について
⇒三役で県としての課題を意見集約する。
5. 県士会外組織・団体からの案内における対応時の周知徹底について
⇒継続審議。事務局に届く各案件について三役で検討し、結果を改めて連絡する。
6. 異動と休会のオンライン化について
⇒今年度中に異動と休会の届出をオンライン化していく。
誤入力や誤送信防止など追加検討事項について理事の意見を募る(9月30日まで)。
7. 福利厚生部の活動について
⇒年度計画を見直し、今年度より福利厚生イベントを再開する。次回理事会で補正予算案を提出する。

【報告事項】

1. 賛助会員希望企業との面談について
⇒当該会社のコンプライアンスの為の確認があり、松尾会長と有川事務局長が対応した。
2. LINEWORKSの運用変更について
⇒今までのLINEWORKSは10/31から使えなくなるのでLINEWORKS上で切り替え作業について周知する。
3. 東総ブロックの活動報告
⇒①ポッチャ交流会(香取市役所、社会福祉協議会他) ②アルツハイマー月間イベント(香取市)
4. 第二回臨床実習指導者講習会終了報告
⇒2024年9月7日(土)～8日(日) 34名受講 全員修了した。
5. 国際福祉機器展にブース参加
⇒2024年10月2日(水)～4(金)参加予定。
6. 千葉県作業療法士連盟について
⇒立ち上げから1年経過、ホームページ(<https://chisarenpr.wixsite.com/chisaren>)も開設した。
7. 2024年度教育意見交換会について
⇒こども連携委員会で申し込み予定。
8. 財務部より
⇒今年度の会計のスケジュールについて確認。
9. 司法作業療法委員会の活動報告
⇒市原市において週2～3回7名の委員が関わっている。今後研修会などを行う予定。

2024年度 第7回 理事会

2024年10月23日(水) 19:00～21:00 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議
松尾、兼子、今野、五味、有川、金平、小池、佐々木海、関、野口、袴田、坂田、勝俣(オンライン)、
佐々木啓(オンライン)、多田(オンライン)、横山(オンライン)、土居(オンライン) 計17名

【検討事項】

1. 県士会と協会との意見交換会について
⇒資料を作成中。完成次第メール審議として配信する。
12月11日19時～参加可能な理事は出席を。
2. 福利厚生部補正予算案について
⇒11月ゴルフ親睦会、3月親睦会を実施するための補正予算49,000円の申請に対する審議=承認。
3. 県士会外組織・団体からの案内における対応時の周知徹底について
⇒LINE WORKSを用いてレスポンスが見えるように改善する。三役等でよりよい方法について検討を継続。
4. 永年会員制度の設置について
⇒設置に向けて検討する。担当は規約委員会とする。
5. 2025年度特別表彰の推薦について
⇒次回理事会で名誉会員表彰、会長表彰、特別表彰の推薦者の候補を挙げる。

【報告事項】

1. よんばち会議出席報告(松尾会長 兼子副会長)
⇒協会の説明:災害対策の進捗状況、新生涯学習制度、地域保健総合推進事業、協会員=士会員の検討状況
⇒グループワーク:協会が定めた基本理念や組織マネジメントについての意見交換等
2. 災害時の安否確認訓練報
⇒9月25日午前11頃に発災を想定して安否確認訓練を開催した。9月、10月に千葉JRATの訓練に参加した。
3. OT協会の5歳児健診への参画推進に係る士会への説明会

⇒10月24日、30日に開催(後日動画配信予定)。

4. HPの書籍紹介と会長挨拶の掲載
⇒書籍紹介コンテンツ更新に向けて個別に相談する(特に新理事の方々)。
⇒上部メニューの「千葉県作業療法士会」に「ご挨拶」ページを追加した。
5. 船橋市再犯防止推進ネットワーク会議より調査票の依頼について
⇒犯罪者(社会復帰)の支援事例について、情報提供可能事例があれば理事に連絡。
6. 千葉市健康づくり大会参加報告
⇒10月19日にきばーるで開催され、千葉中央ブロック、運転支援検討委員会で参加した。
7. 地域共生社会推進委員会の研修会
⇒第二回地域事業支援会議 10月5日、6日に開催され参加した。
⇒地域保健総合推進事業・保健活動を推進するための研修 10月5日にPT・OT協会主催で開催された。
8. 東葛南部ブロック活動案内
⇒11月3日 第18回ふなばし健康まつりにOT啓発のためブース出展を予定。
9. MTDLP委員会より
⇒11月3日 事例検討会が開催される予定
10. 千葉POS生活期リハ実務者研修について
⇒2月9日に開催予定。テーマは「求められる訪問リハの専門性と可能性、小児から高齢者まで」。
11. 船橋ひまわりネットワークについて
⇒役員会が9月25日に開催、27団体参画、今年度の活動計画を共有した。

研修会案内

研修会詳細は千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください

【研修会名】「精神科領域における発達障害の方への作業療法」

【日時】2025年2月9日(日) 13:00～15:30【開催方法】オンライン(zoom開催)

【定員】20名【講師】水野健先生(昭和大学発達障害医療研究所・昭和大学附属烏山病院)

【内容】精神科領域における発達障害の方への作業両方に関する講義、グループワーク、情報交換

【主催】千葉県士会精神障害委員会【申し込み方法】二次元バーコードよりお申し込みください

【締め切り】2025年2月7日(金)



【研修会名】「避難所運営ゲーム(要配慮者バージョン)を体験してみよう。」

【研修期日(時間含)】2025年1月26日(日)10:00～12:00【講師】災害対策委員会委員【定員】30名程度

【場所】千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス 図書館棟 1階 中講義室

【内容】避難所運営シミュレーションの体験。特別な知識や技能は不要ですので、お気軽にご参加ください。

【参加費】千葉県作業療法士会会員:500円/他都道府県士会会員・多職種:1,000円/非会員:3,000円/学生:無料

【申し込み方法】QRコードよりお申込みください【その他】詳細については県士会HPでご確認いただけます。



【研修会名】R6年度千葉県作業療法士会学術部発達障害委員会主催研修会「子どもの作業を育むための上肢機能への評価と介入」【日程】2025年1月26日(日)9:30～12:30【定員】30名

【場所】千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス(講義のみアーカイブ配信あり)

【研修会内容】小児発達領域における上肢機能支援に関する最新知見と臨床実践について講義。ワークショップ。

【講師】川原佑亮氏(千葉県千葉リハビリテーションセンター主任作業療法士)

【申し込み】QRコードよりお申し込みください【締め切り】2025年1月17日(金)23:59迄



東葛南部ブロック主催「新春!東葛南部ブロック作業療法フェスティバル!」

【日時】令和7年1月25日(土)【時間】13:00～16:30(入退室自由)【参加費】無料【対象】誰でも参加可能

【場所】八千代リハビリテーション学院

【開催内容】ボッチャ体験、ミニ講座、簡易スプリント作成、文献検索体験コーナー

【申し込み方法】QRコードを読み取り、お申し込みください。〆切:令和7年1月19日(日)

